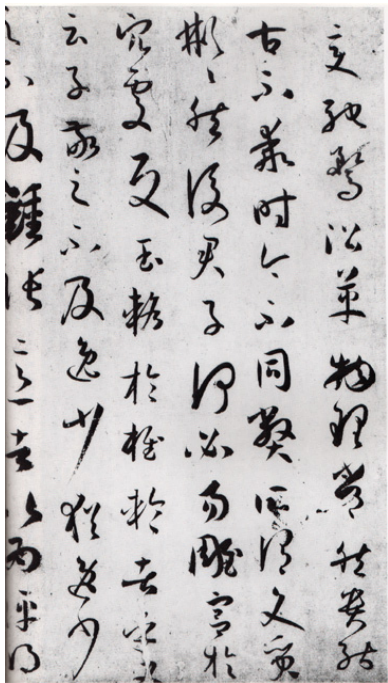
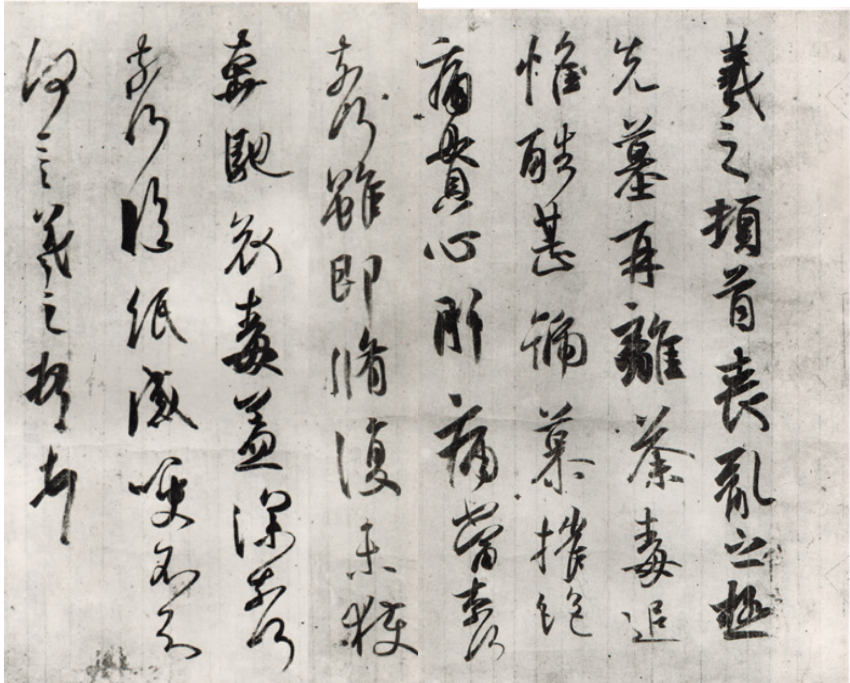


原寸



孫過庭 書譜 (六百八十七年)



王羲之 喪乱帖 (四世紀)



痛當

久隔清音馳至無極傳承
步和且慰下情
大阿闍梨所示五八詩序中有
一百廿禮仙并方圓圖并注義
等名今奉和得未知其礼
仙圖志伏乞令聞 阿闍梨
其所撰圖義並其大意著
告施其和詩志愈難作
若筆之文難改後代惟示其
妾曲必遂和詩奉上 座下
謹附貞觀仙子奉狀和而
私仁四年十月廿五日住持家藏
高雄範阿闍梨 謹言
此項清音花梵本一卷
為令略覽 阿闍梨 奉旨
九十月許未上若有所止
暇書將未上若有所更待
後暇惟示指南謹言

久隔清音馳至無極傳承

久

給事父節
皇朝金紫光祿大
夫行內常侍七
之德是使金鋪接
度玉璽承官長
榮於司宮高門
於寺伯公推局
於孫年量轉奇



(タテ 28.3cm)



崔子玉座右銘
伝空海

無道
人之
短。無
說己
之長。
施人
慎勿
念受
(施慎
勿忘)。

タテ 28.5cm



通称「鳩字の額」と呼ばれる。



善光寺（長野県長野市）三門の額



尊地蔵
劫初
出現
尊
革堂（ぎやうだう）
は行願寺（ぎやうがんじ）の通称。宝珠が書かれている。

革堂（行願寺）本堂の額（京都市中京区）



熊野大権現

若王子神社の額（京都市左京区）